

2013年10月17日

報道関係各位

あなたのプラスチックを地球のプラスに。

**「第3回PLA-PLUSプロジェクト」に
今年度も引き続き参画します**

おもちゃや文具などのプラスチック製品の回収・リサイクル実証実験

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー（代表取締役社長：富山幹太郎／本社：東京都葛飾区）は、日本環境設計株式会社（代表取締役社長：岩元美智彦／本社：東京都千代田区）が環境省の「製品プラスチック等の効率的な回収システムの構築及び再資源化ビジネス支援」のもと取り組む「第3回PLA-PLUS（読み方：プラプラ）プロジェクト」に、第1回、第2回に引き続き今年度も参画いたします。

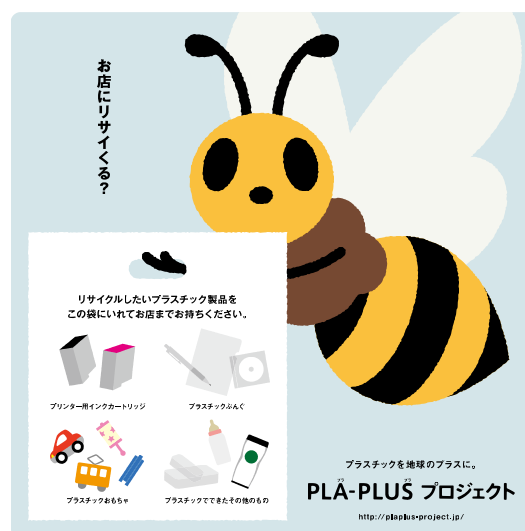
「PLA-PLUSプロジェクト」は、消費者が使わなくなり焼却等で処分されるプラスチック製品を日々の生活の中で回収しリサイクルへつなげる道筋である「環境動線」の構築と、新たなリサイクルビジネスモデル作りを目指す実証社会実験です。回収拠点や調査サポートとして、2011年度に実施し

た第1回では20社、2012年度に実施した第2回では32社の企業が参画し、今年度は46社が参画して実施され、より消費者に身近で参加しやすくするためスーパーに加え家電量販店などにも回収拠点が拡大されています。

タカラトミーグループは今回で3度目の参画となり、グループ会社であるキデイランドの原宿店にて回収袋の配布と回収ボックスの設置を行い、使わなくなったプラスチック製品を回収いたします。

おもちゃは遊ばなくなった後も、思い出の詰まったものとして家庭で保存されることが多く、思い入れがありなかなか手放せないという声がある一方、昨今ではリサイクルへの関心が高まっています。第2回の「PLA-PLUSプロジェクト」では、総回収量600Kgのうち、約250Kgがおもちゃとなり、おもちゃのリサイクルへの要望の高さが数値としても伺える結果となりました。また、店頭では親子で参加する姿が見られた他、「リサイクルによって、環境への貢献に期待した」という参加理由が多く聞かれました。

タカラトミーグループでは、引き続き「PLA-PLUSプロジェクト」に参画することにより、おもちゃの回収・リサイクルに向けたニーズや課題などの基礎データの収集に加え、現在活発に研究開発が進む新たなリサイクル技術の実験、検証に参加していきます。また、おもちゃを通して、おもちゃで遊ぶ子どもやその周りの大人に向けて、各種のイベントなどで積極的に「PLA-PLUSプロジェクト」参画を含めたタカラトミーグループの取り組みを伝えてまいります。



《「第3回PLA-PLUSプロジェクト」実施概要》

回収店舗:キディランド 原宿店 (3Fレジカウンター)

所在地:東京都渋谷区神宮前6-1-9

営業時間:11:00~21:00 (土・日・祝は10:30~21:00)

URL: <http://www.kiddyland.co.jp>

回収期間:キディランド 原宿店 2014年1月15日(水)~2月28日(金)

※プロジェクト全体では、2013年11月15日(金)~2014年3月15日(土)を回収期間とし、
参加企業ごとに実施期間を設定。

対象製品:使わなくなった文具、おもちゃなどのプラスチック製品。

回収概要:対象期間中に、不要になったプラスチック製のおもちゃを回収店舗の店頭にご持参いただきます。回収店舗の店頭のみ受付となり、郵送等では受付をいたしません。

《詳細はホームページでもご確認いただけます》

- ・タカラトミーグループの環境に関する取り組みについて

<http://www.takaratomy.co.jp/eco/>

- ・PLA-PLUS プロジェクトについて

<http://plaplus-project.jp/>

店頭設置する回収ボックス
(※イメージ)



店頭配布の回収袋による受け取り
(※イメージ)



＜報道各位から本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社タカラトミー広報部

TEL 03-5654-1548 / FAX 03-5654-1648